



隔週金曜日発行

*Nano* 東大阪市議 中西のぶひろの  
週刊なのタイムス  
～東大阪の市政や地域情報をお伝えする～

第51号令和5年2月17日発行

発行：東大阪市議会議員 中西のぶひろ  
住所：東大阪市瓢箪山町2-14  
連絡先：(TEL)072-982-5127 (FAX)072-985-6972  
携帯：090-8164-5857  
メール：nakanishi.jimusho@gmail.com  
ホームページ：<https://www.nanotimes.net/>

第51号の発刊です。ひとつの目安にしていた50号を発刊できて、なのタイムスを楽しみにしてくれている人も、少しずつですが増えてきたように思います。これからも微力ではありますが、皆さんのお役に立つ情報を提供し、皆さんとご一緒に東大阪のまちづくりに邁進してまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## ■これは便利！QRコードを活用しよう！！

最近よくQRコードを見ることが多くなりました。「QR」はQuick Responseの頭文字をとったもので直訳すると「素早い反応」というのでしょうか、もともとデンソーが部品の商品管理のために開発されたもので、情報を高速で読み取る仕組みです。これがホント便利で、スマートフォンの内蔵カメラでQRコードを読み込むと一瞬にして自分が見たいサイトに飛んでくれ、いちいち面倒なアドレスを入力しなくてもいいし、検索する必要もありません。例えば私のホームページのアドレスは「<https://www.nanotimes.net>」で、ホームページを見ていただこうと思うとアドレスを入力するか、「中西のぶひろ」で検索する必要がありました。QRコード（画像1）があれば内蔵カメラで撮影すると一発で探してもらえて、たいへん便利です。

### ★私の失敗談

ひとつは、皆さんQRコードを読み取るときにはカメラのレンズを向けていますので、写真を写すようにQRコードを写せばいいと思っていましたが、いくらやっても読み込めません。恥ずかしながら専用のアプリケーションソフトが必要だとは知らなかったのです。しかし慣れないものにとっては「アプリをダウンロードして、スマホにインストールする」といっても、どうしていいかわかりません。これをやらなければQRコードを使えませんので、自分ではどうしてもできないという人は、人に聞くなどして、早速やってみてください。

二つ目はQRコードの読み取りアプリをダウンロードして、さあQRコードを読み取ろうとしたら、予期しない画面が出てきます。なんだろうと思ってクリックするとまた自分が見たいサイトとは別の画面が進み、自分が見たいサイトから遠ざかっていきます。広告のサイトでしたが、必ずと言っていいほど画面に出てくるし、閉じる「×」マークがひじょうに小さくなっていて、慣れないものにとってはわかりづらい。広告画面を消す方法がわかると、何でもないことですが、QRコードを読み取る内蔵カメラの画面が出ると、一気に世界が拡がります。

### ★拡がるQRコードの世界

商品管理から始まったQRコードですが、今では野球やコンサートにチケット、遊園地の入場券にもQRコードが使われ、チケットレスの流れになってきていますし、航空券や鉄道の乗車券にもQRコードで本人の確認をするようになってきて、利用の範囲は急激に増えてきているように思います。インターネットになれない層には、QRコードも敷居が高いように思えますが、スキャンできるアプリさえダウンロードできて、それを出せるようになれば、QRコードを簡単に使うことができるようになり、世界が急速に拡がるのではないか。QRコードを使っていない人は、ぜひチャレンジしてみてください。



画像1 中西のぶひろHP

## ■佳境に入ってきた「舞いあがれ」

飛行機にあこがれ、苦労してパイロットになるストーリーを誰もが予想していたと思いますが、主人公舞ちゃんの父の死という予想だにしなかった展開があり、また父の死後奥さんが工場を継ぐというパターンは、東大阪の町工場でよく見ることであり視聴者になるほどと思われます。しかし、パイロットをあきらめ、母と一緒に工場の再生を目指すストーリーも誰も予想しなかったのではないかでしょうか。脚本の言葉に無駄がなく、ストーリーの組み立て方もうまいなあ、と感心しながら涙しながら楽しみに見ています。

N H K の連続テレビ小説は、どのシリーズも見ているわけではありませんが、私が知る中でのベストワンの出来栄えだと思います。視聴率を見ると全126回のうち93回（2月15日放映）までの平均視聴率は15.8%ということで、不評だった前回の「ちむどんどん」と同じ視聴率ということですが、ある論評によると、リーマンショックによる不況を題材にしてストーリーが重くリアルであり、朝のドラマとして明るいドラマ

を要求されているのではないか、と言うことです（週刊現代1月28日号）。私は決してそうは思わず、ドラマのリアリティの中に引き込まれるものがあり、とりわけ町工場の現状をリアルにとらえた今回の作品は、出演者の演技力も相まって秀逸だと思います。これからの展開がさらに楽しみです。ガンバレ「舞いあがれ」！



## ■トルコ・シリア地震災害義援金募金箱が設置されました

2月6日にトルコ南東部のシリアとの国境付近を震源とする地震が発生し、死者が4万1千人を超える（14日現在）大惨事になっています。国連も緊急物資や食糧支援に動いており、世界中で支援の輪が広がっています。東大阪市でも市役所本庁舎1階に、甚大な被害を受けられた人々を支援するため義援金の募金箱を設置しました。設置期間は、2月13日から5月26日までとなっています。市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

